



12月4日回〜12月11日回 東京都写真美術館ホールにて
12月5日(月)は休映

『甘い夏』『青春群像』『コレクションする女』『プレスレス』『夏物語』『アドベンチャーランドへようこそ』

<http://amai-natsu.jp/>

Sweet Summer



虹のそばで行き止まり。

甘い夏

倉中るな 出口亜梨沙 大崎翔洋 高谷広幸

小林千里 鶴飼真帆 楠木 杏 江口正明 辻悠太郎 渡辺拓也 伊藤 航 池畑暢平 長谷部成彦 工藤俊作 小木茂光

製作:齋藤隆司 エグゼクティブ・プロデューサー:松井勇人 プロデューサー:田山大悟 脚本:村田信男、佐向大 撮影:マチュイ・コロフスキ 監督補:日暮英典
スチール:池田岳史 録音:小林武史、西岡正巳 衣裳:岩田友裕、TAKURO ヘアメイク:井上好美、吉田純葉 ヘアメイク助手:萩堂優花

音楽協力:オーバーヒート・ミュージック 使用楽曲:マッド・サウンズ "How Good And How Pleasant" グラッドストーン・アンダーソン "This is a moment" "Listen & Learn"
監督:村田信男

製作:ネスト 配給:マーメイドフィルム 配給協力:コピアポア・フィルム

<http://amai-natsu.jp/>

©2022ネスト、マーメイドフィルム

文化庁「ARTS for the future!」補助対象事業

『甘い夏』公開記念 青春映画祭 上映作品 LINEUP

『甘い夏』(2022)



監督・脚本:村田信男
撮影:マチェイ・コモロフスキ
音楽:Matt Sounds
主演:倉中なな
出口聖梨沙
大崎翔洋
高谷広幸

日本 / 2022年 / カラー / 78分

カメラマンを目指す青年の、忘れられない夏が始まる——。主人公、淳はアルバイト先に来てきた女優志望の女の子、真結香に一目惚れしてしまう。どこか浮世離れした年上の青年、明宏や自由奔放な女性、りえとも出会い、よく一緒に遊ぶようになった4人は互いの恋や定まらない夢について語り合い、交流を深めてゆく。現代の、都会の片間で交錯する若者たちの思惑、重なり合う孤独。彼らの恋の行方と、それぞれが選ぶ道とは？ 若手キャストを迎え、等身大の青春のひとつを切り取ったポートレート。

『青春群像』(1953)



監督:フェデリコ・フェリーニ
脚本:フェデリコ・フェリーニ
エンニオ・フライアーノ
撮影:オットー・マルテッリ
ルチアーノ・トラッツァティ
カルロ・カルリーニ
音楽:エンニオ・ロータ
原題:4 Vitelloni
出演:フランコ・インテルレンギ
アルベルト・ソルディ
フランコ・ファブリツィ
レオポルド・トリエステ
リカルド・フェリーニ
イタリア / 1953年 / モノクロ / 108分

イタリアのとある地方都市。自立する年齢にも関わらず、いい加減な生活を送っている5人の若者たち。色男のファウスト、姉の収入に頼って暮らすアルベルト、劇作家志望のレオポルド、歌のうまいリッカルド、そして最年少のモラルド。酒のみ、女をひやかし、無為に続く鬱屈とした日々。ただモラルドだけがそんな仲間たちの姿を冷静に見ていた——。巨匠フェデリコ・フェリーニが、憧れを持って眺めていたという上の世代の青年たちから着想を得た群像劇。第14回ヴェネツィア国際映画祭でサン・マルコ銀獅子賞を受賞、第30回アカデミー賞脚本賞にノミネートされるなど、フェリーニが国際的に認められた最初の傑作!

『コレクションする女』(1967)



監督・脚本:エリック・ロメール
撮影:ネストール・アルメンドロス
原題:La Collectionneuse
出演:ハトリック・ボージュ
アイデ・ボルトフ
ダニエル・ボムルール

フランス / 1967年 / カラー / 87分

画廊のオープンを控えた主人公アドリアンは、恋人からの誘いを断り商談のためセントロベへ。友人の別荘に滞在することになった彼は、そこで美しい少女アイデに出会う。コレクションするように次々と男を引っかけるアイデに苛立ちながらも徐々に惹かれるアドリアン。撮影監督のネストール・アルメンドロスが描き出す南仏の色鮮やかな風景のもと、自由奔放な少女に振り回される男たちの姿がおかしさを誘う。恋愛悲喜劇の巨匠、エリック・ロメール監督<六つの教訓話>シリーズのなかの一篇。

『ブレスレス』(1983)



監督:ジム・マクブライド
脚本:L・M・キット・カーソン
ジム・マクブライド
撮影:リチャード・H・クライン
音楽:ジャック・ニッチェ
原題:Breathless
出演:リチャード・ギア
ヴァレリー・カプリスキー
アート・トラノ
ジョン・P・ライアン
アメリカ / 1983年 / カラー / 100分

破天荒なチンピラ青年ジェシーは、一夜を共にした留学生の女の子、モニカのことを忘れられない。彼女を追いかけてラスベガスに向かうも、道中誤って警官を撃ち殺してしまい、指名手配犯として追われることに…。ジャン＝リュック・ゴダール監督のデビュー作にして傑作『勝手にしやがれ』(1960)を大胆にリメイク!太陽が降り注ぐロサンゼルスに舞台は移され、クレイジーでロマンティックな勢いに満ちたくも思もつけない>逃避行ムービーとして生まれ変わった。主演は『愛と青春の旅立ち』(1982)で大ブレイクしたばかりのリチャード・ギア。音楽は『エクソシスト』(1973)『カコーの巣の上で』(1975)を手掛けた名作曲家ジャック・ニッチェ。

『夏物語』(1996)



監督・脚本:エリック・ロメール
撮影:ディアヌ・バラディエ
音楽:フィリップ・エデル
セバスチャン・エルムス
原題:Conte d'été
出演:メルヴィル・ブポー
アマンダ・ラングレ

フランス / 1996年 / カラー / 114分

ヴァカンスを恋人のレナと過ごすため、リゾート地ディナールへやってきた大学生ガスパール。クレープ屋で働くマルゴと親しくなるが、パーティーで知り合ったソレーヌとも急接近。そんななか待ち望んだレナとも再会…。エリック・ロメール監督による<四季の物語>シリーズで唯一男性が主人公であり、気になる女の子たちの間で不器用に揺れる青年の姿をユーモラスかつ愛おしく見つめた本作は、マルゴ役のアマンダ・ラングレの存在もあり『海辺のボーリーヌ』(1983)とのセットで語られることも多い。ロメール最後の夏休み映画。

『アドベンチャーランドへようこそ』(2009)



監督・脚本:グレッグ・モットーラ
撮影:テリーステイシー
音楽:ヨラ・テング
原題:Adventureland
出演:ジェシー・アイゼンバーク
クリステン・スチュワート
ライアン・レイノルズ
ビル・ヘイダー
アメリカ / 2009年 / カラー / 106分

大学院進学を目指しているジェイムズは父親の給料が減らされたため、学費の一部を自分で稼ぐことに。やっと見つけたアルバイト先は、個性豊かな従業員ばかりが働かされた遊園地“アドベンチャーランド”だった。そこでジェイムズはエムという女性に恋をするが、エムにはある事情があって…。名作コメディ『宇宙宙人ボール』(2011)の監督、グレッグ・モットーラが大人まであと一歩の青年が理想と現実の間で、恋や将来に悩む姿をノスタルジックな魅力とともにコミカルに描く。主演は『ゾンビランド』(2009)、『ソーシャル・ネットワーク』(2010)、『ジャスティス・リーグ』(2017)シリーズのジェシー・アイゼンバーク。共演は、近年では『スペンサー ダイアナの決意』(2021)での演技が高く評価されたクリステン・スチュワート。また『デッドプール』(2016)シリーズのライアン・レイノルズと、豪華な俳優陣が顔をみせる。

『甘い夏』公開記念 青春映画祭

永遠に失われることのない瞬間がある。恋と友情、ときめきと焦燥、破天荒でユーモラス…。映画『甘い夏』の公開を記念し、カメラがとらえた色あせない夏の季節と共に、瑞々しい青春の煌めきを楽しんで頂ける名作の数々をラインナップしました。

12月4日(日)~11日(日)公開!

12月5日(月)は休映 舞台挨拶・イベント情報は公式HPをご確認ください。

	11:00	14:00	16:30	19:00
12/4(日)	甘い夏 ※上映後舞台挨拶あり	アドベンチャーランドへようこそ	ブレスレス	コレクションする女
12/5(月)	休映			
12/6(火)	青春群像	夏物語	コレクションする女	甘い夏
12/7(水)	ブレスレス	甘い夏	夏物語	アドベンチャーランドへようこそ
12/8(木)	コレクションする女	青春群像	甘い夏	夏物語
12/9(金)	アドベンチャーランドへようこそ	コレクションする女	ブレスレス	甘い夏
12/10(土)	甘い夏	ブレスレス	アドベンチャーランドへようこそ	甘い夏
12/11(日)	夏物語	アドベンチャーランドへようこそ	甘い夏	ブレスレス

※12/4(日) 11:00『甘い夏』上映後、キャスト、監督による舞台挨拶あり

最新情報については公式HP、公式Twitter等にてご確認ください。公式HP: <https://amai-natsu.jp/>



鑑賞料金

前売特別鑑賞券 1,200円(税込) 劇場窓口にて発売中!

※(“甘い夏”映画祭)上映のすべての作品に共通で使用できます。但し、チケット1枚につき、ご鑑賞1回のみ有効

当日料金: 1,500円(税込) / シニア: 1,100円(税込)
大学生以下・障害者手帳をお持ちの方: 1,000円(税込)

- 午前10時より1F受付にて各回の受付を開始致します。
- 特別鑑賞券はご鑑賞当日に座席指定券と引き換えが必要です。
- ご購入されたチケットの変更・取り消しはできません。
- ホール及び美術館内でのご飲食はご遠慮ください。



恵比寿ガーデンプレイス内 **東京都写真美術館ホール**
TEL.03-3280-0099(代表) www.topmuseum.jp
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分